

ホップ・ステップ・ジャンプ

～新しい景色を～

令和6年6月28日(金)発行

1学期も残りわずかです

月日が経つのは早いもので、新年度がスタートしてから3ヶ月が過ぎました。6月には、第1回定期テスト、中体連の地区夏季大会が行われ、これまでに蓄えた自分の力を発揮しました。大会は、3年生にとって最後となり、これまでお世話になった先輩たちのために、2年生はできる限りのサポートや応援を行いました。また、選手として出場した人も多く、それぞれに全力を尽くして戦いました。本気で取り組む姿はかっこよく、素晴らしいものです。健闘を讃え、心から拍手を送ります。また、県大会出場を決めた選手のみなさん、おめでとうございます。さらなる活躍を期待しています。



さて、テストや大会を通して、それぞれに満足な結果を残せた人も、そうでない人もいることでしょう。本番は誰もが全力で頑張ったと思いますが、それまでの準備や取り組みはどうでしたか。やはり、日頃から地道に努力を重ねてきた人は強い、その人には及ばないものです。

今回の結果を受けて悔しい思いをした人は、今、自分の行動を変えるチャンスです。行動が変われば、結果は変わります。今回の反省を生かして、ぜひ、次は納得のいく結果を残せるように行動していきましょう。7月18、19日には確認テストがあります。定期テストのように部活休止期間は設けられません。ゲームやスマホなどの誘惑に負けず、自分で時間の使い方を工夫して、まとめの学習をしっかりと続けましょう。

教育実習生の話より

6月7日から2週間、本校に来られていた教育実習生の方が、最後の帰りの会で話された言葉を紹介します。「これから先、理科の実験のようにうまくいかないことは、よくあります。そこで立ち止まらずに、なぜうまくいかないのか、どうしたらうまくいくのかを考えてみてください。」

失敗は成功のもと、失敗したからこそ気づくことがあります。そこには、成功に導くヒントが隠されています。一歩前進するチャンスと捉え、失敗の原因や次の行動を考えることを習慣にしていってほしいと思います。

保護者の皆様へ

○家庭生活アンケートのご協力、ありがとうございました。締め切りが7月5日(金)となっておりますので、まだの方は、回答のご協力をお願いいたします。

○先日ご案内しましたとおり、7月17、18日に保護者会を開催いたしますので、ご出席のほど宜しくお願いいたします。お子様の学校の様子をお伝えするとともに、ご家庭での生活についてもお話を伺いたいと思います。気がかりなことやお困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。

○スクールカウンセラーが、保護者会 2日目の7月18日(木)に来校しますので、面談を希望される場合は、学校までご連絡ください。



7月の予定

- 1日(月) 常任委員会
放課後学力アップ講座
- 3日(水) 色決め集会
- 6日(土) 県中学校夏季総合競技大会(柔道)
- 11日(木)・12日(金) 特別時間割
- 11日(木)～15日(月) 県中学校夏季総合競技大会
- 16日(火) 地区生徒会
- 17日(水) 保護者会
- 18日(木) 確認テスト(英・国・数)、保護者会
- 19日(金) 確認テスト(社・理)、1学期終業式
- 22日(月) 夏季休業



8月の予定

- 4日(日) PTA資源回収
- 5日(月) 学年登校日
- 5日(月)～9日(金) 北信越大会
- 13日(火)～15日(木) 学校閉庁日
- 28日(水) 2学期始業式



～活動の振り返りより～

ピア・サポート ～上手な断り方～

学活で、「上手な断り方」について学習しました。ロールプレイをしたり、場面を想定して上手に断る台詞を考えたりする活動を通して、「自分の気持ちも相手の気持ちも大切にする」言い方を学びました。



上手な断り方

- ①「ごめんね」と謝る
- ②断る理由や事情を伝える
- ③別のプランを提案する



断り方をミスって仲が悪くなるのは嫌なので、今回とても勉強になった。自分から相手に別の提案をするというのはやったことがなかったので、知れてよかった。(4組Sさん)

言葉の言い方がよくなかったら、相手は納得できないと分かりました。断らなくてはならない理由を具体的に伝えれば、相手も納得することが分かりました。(5組Mさん)

断り方によって、相手の気持ちも変わるので、言葉はとても繊細で大切だと思いました。相手も自分もよい気持ちで終われるようにしたいです。(6組Mさん)

「壮行会」(6月12日)

夏の大会やコンクールに出場する各部の選手たちが意気込みを語り、選手宣誓を行いました。先輩と共に挑む最後の大会、選手として、サポート・応援役として、自分の役割をしっかりと果たそうとする思いを強くしました。

自分が目標としていた壮行会に出られて良かったです。顧問の先生が言っていたように、「みんなから応援される人」になりたいです。(2組Nさん)

僕は昨年の3年生が抜けてから団体メンバーでしたが、試合では「うまくいかない」「負けて悔しい」気持ちをたくさん味わってきました。でも、壮行会に出ている以上、本気で地区大会を勝ちに行こうと思います。(5組Tさん)



「ひまわり教室」(6月13日)

スクールサポーターの方を招き、インターネットの危険性について話を聞きました。「SNSの掲示板に悩みを書き込む」→「知らない人とつながる」→「その人と直接会う」→「性被害に遭う」というトラブルが多発しています。顔の見えない相手は大変危険です。インターネットに救いを求めない、つながった人と絶対に会わないということをしっかり守って、被害に遭わないように十分気をつけましょう。

情報モラルは段階Ⅰ(SNSの掲示板への書き込み)で大変危険だということを知りました。サイトに書き込まないことを守ることは、自分の人生を守ることだと感じました。(2組Sさん)

SNSのトラブルは、知らない人とやりとりするところから始まっていると分かった。(3組Tさん)

私はSNSを使うことが多いので、自分の写真を送らない、知らない人と話さないことを守って使いたいです。(6組Oさん)



「避難訓練」(6月27日)

昼休みに、地震を想定した避難訓練を行いました。生徒たちは、各々自分の判断で身を守り、グラウンドに避難しました。地震はいつ起きるか分かりません。どんな場所においても、落ち着いて安全に避難できるよう、避難方法をしっかりと頭に入れ、身につけてほしいと思います。

地震速報が鳴ったら、近くの机に素早く隠れることができたことが良かったです。放送を聞くことは、命を守るためにもとても大切なことだと気づかされました。もし本当に起きてしまったときも、心を落ち着かせて静かに放送を聞き、指示に従って行動し、自分の命や周りの人の命を守っていきたいです。(1組Aさん)

3階からグラウンドまでは距離があり、とても時間がかかると思った。でも、自分的にもっと早く避難することができたと思う。消防署の方や校長先生がおっしゃっていたように、訓練でも真剣に取り組むことが大事だと思った。(3組Iさん)

今回は、理科室からの火災があったので、どこから下りればいいのかすぐに判断することができた。焦らず走らず安全な行動ができた。校長先生の話によると、廊下の真ん中は、危険らしいので、次に起きたときは、窓からなるべく離れて物が落ちない場所に避難したい。(7組Yさん)